

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

# 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2022.04 >

BULLETIN

2021年7月～2022年6月



国際会長 キム・サンチュエ「Y's Men with the World」 「世界とともにワイズメン」(韓国)  
 アジア太平洋地域会長 大野 勉「100年を越えて変革しよう」(神戸ポート)  
 東日本区理事 大久保知宏「私たちは次の世代のために何ができるか?」(宇都宮)  
 関東東部部長 大澤和子「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!」(所沢)  
 クラブ会長 樋口順英「力まず、愉しく、安全・安心」(東京グリーン)

会 長 樋口 順英  
 副 会 長 青木 方枝  
 書 記 布上征一郎  
 会 計 柿沼 敬喜  
 監 事 柿沼 敬喜  
 担当主事 木村 卓司

## 4月 イースター(復活節:自由への道)

兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。

(ガラテヤの信徒への手紙 5章 13節)

<14節に「隣人を自分のように愛しなさい」と続く。完全な自由を与えられたのですから、自発的に則を守り、そして、隣人のために働きたいものです>

## 2022年04月 例会



### Zoomオンライン 例会

日時:2022年4月20日(水) 15:00~17:00

(Zoom ホスト) 司会 布上君

開会点鐘 樋口会長  
 ゲスト・ビジター紹介 樋口会長  
 聖句・お祈り 西澤君

### <重要課題の協議> (共有画面参考)

クラブ、部、区 全般関連 協議 樋口会長、他

### 第85回神田川船の会/開催についての協議

目黒実行委員長、他委員

YMCA 情報 木村君

Happy Birthday (4月の該当者なし)

閉会点鐘 樋口会長

<<<東京都環境賞受賞>>>

## 第85回 神田川船の会<sup>®</sup>

2022/05/14(土)開催

「神田川船の会」は1979年(昭和54年)にスタートして今年43年目、85回の開催です。昭和、平成、令和と、下町神田川の浄化と護岸の緑化を断りながら、川筋に残る江戸文化、町づくりの歴史を紹介してまいりました。

洗草橋出航～神田川～日本橋川～荒川～小名木川～葛西陣門～隅田川～神田川のルートを実行いたします。(ただし、当日の水位や風・風の状況でルートを変更する場合があります。)  
 江戸・東京の街並りの歴史の名残り、近年の河岸の変貌をご覧いただく約2時間半のクルーズです。東京グリーンクラブのガイドがご案内いたします。

神田川・水運橋界隈を行く

◆開催日 2022年05月14日(土曜) 午前 午後

◆参加費 3,500円/名  
 \*消費税込 \*参加費には船の食料子代を含みます。

◆申込締め切り日 2022年04月15日(金) \*当日必着

◆集合場所 洗草橋・船宿「三浦屋」前の広場  
 ※JR総武線/洗草橋駅西口 徒歩2分  
 ※神田川下町遊覧船/洗草橋 徒歩2分

◆乗船便  
 ●午前便 3艘(定員70名) 集合/9:40 出航/10:00(予定)  
 受付/午前 9:15から始めます

●午後便 3艘(定員70名) 集合/13:10 出航/13:30(予定)  
 受付/午後12:45から始めます

◆申込方法 このチラシの裏面をご覧ください。

主催/公益財団法人 東京YMCA 後援/東京グリーンワイズメンズクラブ

<お問い合わせはクラブまで>

【例会出席率】 在籍:15名 メーキャップ 0名

出席率 8/15 53%

出席:3月 例会(Zoom 例会) (メン 8名、メネット1名) 計9名

【ニコニコ】 3月 (Zoom 例会のためニコニコ献金はなし)

## 2022年3月 第一例会報告



2022年3月16日(水)第一例会は今月もZOOMリモートにて開催、いつもの通り15:00~17:00で行った。  
出席:青木・柿沼・木村・佐野・西澤・布上S・樋口・目黒各メン、布上Nメネットの9名。

### 《確認事項》

1. クラブ会計担当者交代 4/1から青木メン→柿沼メンに交代(プリテンに銀行口座明記)
2. 京都パレスクラブ50周年記念例会、3名出席  
(樋口/青木/柿沼)→申込予定(4/7)  
5/7(土)16:00~19:30 京都御池  
ホテルオークラ京都 費用:交通費、宿泊費各自負担、登録費(¥12,000)はクラブ補助(今回特例措置)
3. 4/2(土)「関東東部 EMC の集い」Zoom 開催  
14:00~16:00→各自申込(3/27)
4. 4/16(土)関東東部第2回評議会13:30~16:30  
東陽町 YMCA+Zoom ハイブリッド  
出席者;リアル参加:樋口メン、青木メン、柿沼メン  
Zoom参加:布上メン、布上信子メネット
5. 広義会員の件;ご病気療養等で例会にご出席できなかった根本メン、新倉メンには、広義会員とさせていただきます。広義会員のクラブ年会費は、功労会員の会費と同じく、¥30,000(但し、例会お弁当代実費支払い)
6. 上記にともないロースターの確認(4/20締切)
7. 4月14日(木)東京YMCAチャリティーゴルフ  
現在20組/80名参加予定  
柿沼メンプレー参加予定/布上参加賞提供
8. ウクライナ支援 100万円/東日本区/  
グリーンはファンドから東日本区に・1万円(柿沼)

### 《協議事項》

1. 会員増強事業における問題点と提言(柿沼メン提案)
  - ・今期クラブ年会費
  - ・会員増強のための柿沼提言……4月に継続協議
  - ・クラブ年会費低減のための新規CS事業の開拓案
2. 5月14日「神田川船の会」開催に関して  
(目黒実行委員長議題提案)
3. 神田川小冊子作成 進行具合など  
YMCAのPRページ紹介 他  
(布上記)

## 2022年4月 第二例会(役員会)報告

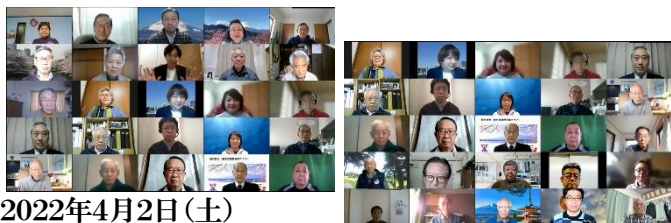
2022年4月13日(水)第二例会(役員会)15:00~16:30  
出席:青木・柿沼・木村・佐野・西澤・布上S・樋口・目黒各メン、布上Nメネット9名参加。

1)5月7日(土)京都パレスクラブ50周年記念例会  
樋口会長・青木副会長・柿沼監査役3名が出席。  
京都パレス・熱海・グリーンのトライアングルDBC懇親会あり。グリーンは出来る範囲で精一杯協力する。

- 2) 4/6(水)神田川委員会 Zoom 開催  
出席:目黒、柿沼、樋口、布上の委員4名。  
5月14日(土)「第85回神田川船の会」開催の協議。
  - ・4月17日(日)~20日までに参加者数を纏める。
  - ・ワイズドットコムには6日に配信して17日まで募る。
  - ・コロナ問題では目黒委員長から貴重な情報を提供。
  - ・小冊子用の写真撮影完了、文章の推敲、印刷5月初め。
  - ・その他 6/3 田園調布学園クルーズ 210名予定(4艘)**\*4月20日の例会は神田川委員会の集中協議を行う。**

- 3) 4/2(土)関東東部 EMC を考えるつどい 報告  
(東京グリーン出席者 ; 柿沼、布上、佐野、樋口)  
(3pに掲載)
- 4) 4/14(木) チャリティーゴルフ  
PGM 総成ゴルフクラブ 参加者95名と盛況  
会員部で諸々を準備、グリーンは参加賞提供(布上)
- 5) 4/16(土)13:30~関東東部第2回評議会開催  
13:30~16:30(受付13:00)
  - ・場所;東京 YMCA 東陽町センター「YMCA ホール」
  - ・Zoom 併用によるハイブリッド方式
  - ・出席予定;(リアル)青木、柿沼、木村、樋口、  
(Zoom)布上S、布上N
  - ・「神田川船の会」のチラシ配布、アピール準備
- 6) 6/4-5(日) 第25回東日本区大会(宇都宮)  
Zoom 参加予定/クラブ参加者は今後決める。
- 7) 4/16(土)20:00~22:00  
第5回ワイズ・ナイトフォーラム開催  
卓話者:江夏一彰氏(東京都立多摩総合医療  
センター検査科医師、日本聖公会司祭)  
講演内容は、『コロナ禍でも生きる…』
- 8) 第25回 東京YMCA 会員芸術祭  
4月5日にZOOMで委員会開催  
長谷川正雄・長澤弘・御園生好子・小口多津子  
布上…の出席/YMCA 戸坂さん、熊沢さん出席
  - ・今期は20年度のオンライン開催と同じにしたい(決定)
  - 日程や内容はこれから詰めていく。出展募集など
  - ・浅見隆夫実行委員長の後を受ける形で布上が受諾。
- 9) 来期ロースター内容 記載事項修正協議  
会員数 16名 → 15名に減少  
退会 浅見隆夫 浅見クミ子 2名  
広義会員 新倉メン 根本メンを移動  
次期会計 柿沼監事 兼務  
次期監事 西澤メン クラブファンド管理  
次期EMC事業委員長 樋口会長兼務 (布上 記)

関東東部 EMCを考えるつどい 開催



2022年4月2日(土)

14:00 より、「関東東部EMCを考えるつどい」を昨年到现在もZOOMにて開催した。参加合計46名。金丸EMC主査の司会、大澤部長の開会挨拶に続いて下記のようなプログラムで進行、藤井 Change! 2022 推進委員のPPTによる成果報告、金丸主査のEMC現状報告と進み、ディスカッション/ワイズメンになって思ったこと、をテーマに6名のパネラーに、工藤関東東部次期部長が巧みにコーディネーターとして各々に発言を促し、入会したきっかけ、その後の感想、現在の状況などが話された。参加者も交えて和やかに会話が弾んだ。課題は山積、近年は年齢の問題もありEMCの難しさが改めて認識させられたが、決して諦めない事を合言葉に終了した。

日時 2022年4月2日(土)14:00~16:00 ZOOM開催

プログラム

- |                               |                        |
|-------------------------------|------------------------|
| 1. 開会挨拶                       | 司会:EMC主査 金丸満雄          |
| 2. 参加者紹介                      | 関東東部部長 大澤和子            |
| 3. Change! 2022 の成果           | Change! 2022 推進委員 藤井寛敏 |
| 4. 関東東部における EMC の現状           | EMC主査 金丸満雄             |
| 5. ディスカッション “ワイズメンになって思ったこと”  |                        |
| ★パネラー:フレッシュワイズメン              | コーディネーター 次期部長 工藤大丈     |
| 大原真之介さん…(東京江東クラブ/2019年5月入会)   |                        |
| 宮地輝子さん…(所沢クラブ/2022年1月入会)      |                        |
| 千代一郎さん…(東京ひがしクラブ/2017年5月入会)   |                        |
| 生川美樹さん…(川越クラブ/2019年11月入会)     |                        |
| 飯田祐基さん…(東京ベイサイドクラブ/2019年8月入会) |                        |
| 岡田裕三さん…(千葉ウエストクラブ/2020年10月入会) |                        |
| 6. まとめ                        | 直前部長 柿沼敬喜              |
| 7. 閉会挨拶                       | 次期部長 工藤大丈              |

(布上 記)

\*\*\*\*\*



5月14日(土)  
開催予定の  
「第85回神田川  
船の会」  
に乗船される皆様に  
カードを配付してワ  
イズをPRします。

東日本区→YMCA 神田川サイト→グリーン・プリテン→

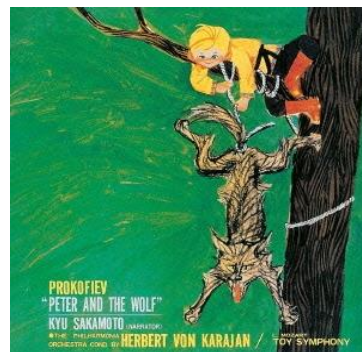
\*\*\*\*\*

今期後半の会計は柿沼メンが担当します  
クラブ年会費など、振込み口座  
京葉銀行 こてはし台支店 (普通) 3856346  
柿沼敬喜 名義

\*\*\*\*\*

VIVA! CLASSICAL

ウクライナ 出身 プロコフィエフの名曲  
「ピーターと狼」



セルゲイ・プロコフィエフ作曲(1891~1953)  
交響的物語「ピーターと狼」作品67(1936)  
指揮:ヘルベルト・フォン・カラヤン (1908-1989)  
演奏:フィルハーモニア管弦楽団(1957)  
ナレーター:坂本 九(1941-1984)

20世紀最大の作曲家の一人、プロコフィエフは、ウクライナ東部、ドネツク州の炭鉱町ソツォフカ出身。豪農家に生まれ、神童とよばれ、青年時代はサンクトペテルブルグ音楽院で勉強しました。

1917年のロシア革命を機に翌1918年、27才のときシベリア鉄道、日本を經由アメリカに亡命します。日本には船待ちのため2か月滞在し、ピアノサイトを開いたり、萩窪の音楽評論家太田黒元雄や音楽学者徳川頼貞らと交流し日本音楽界に影響を与えました。

しかしアメリカではあまり成功せず、1920年からパリ中心に活躍し、1935年44才のときソ連に戻ります。ソ連帰国後、「ピーターと狼」「ロメオとジュリエット」など今日よく演奏される名曲の数々を残しました。

さて「ピーターと狼」は子供のための音楽物語です。ピーターは弦楽合奏、小鳥はフルート、狼はホルンといったように配役と楽器が「語り」により紹介され、物語が進行します。時にはバレエ、紙芝居などの「共演」も行われます。

**あらすじ:**勇敢なピーター少年は牧場でおじいちゃんと暮らしていました。ある日彼は一人で庭の外に出て友達の小鳥、アヒル、猫たちと遊んでいるところをおじいさんに叱られ、家に連れ戻されました。そのあとすぐオオカミがあらわれ、アヒルを一飲みしてしまいます。

そこでピーターはワナをしかけ、ジャケットの絵のようにロープでオオカミのしっぽを吊り上げて捕えました。オオカミは生け捕りにされ動物園に運ばれます。おなかの中でアヒルの鳴く声が聞こえます・・・

**推奨CD:**若い頃のカラヤンの演奏。永六輔による脚色、日本語のナレーションは歌手の坂本九という異色の組合せが話題になりました。

**ライブ:**プロコフィエフの曲の思い出は、1978年のNYカーネギーホールでのバイオリン協奏曲第2番です。氷雨の中、地下鉄入口近くでダフ屋から声をかけられて買った\$5のチケットでした。入館してびっくり、何とアイザック・スターン(ウクライナ・クレメネツ出身)のソロ、指揮がロストロポーヴィチ(バクー出身)でした。(樋口 記)

## 運命のコイン(上下)J・アーチャー



(新潮文庫、2019)  
英国の売れっ子作家であるジェフリー・アーチャーの最新作である。並列する2つの物語を微妙に関連させながら、最後の見事な幕切れに誘導し

てゆく手法で、読みだしたら止まらない。

アレクサンドルとウラジミールと言う2人の仲良し少年の物語である。アレクサンドルの父親は自由と独立を基調とした労働組合運動のリーダーであった。そのためにKGBに目をつけられて暗殺されてしまう。父の後姿を見て育った彼も自由の信奉者であった。一方のウラジミールは、ロシア共産体制の信奉者であり、KGBへの就職を夢見ていた。2人は、友人ではあったがそれぞれの信念に基づいて付かず離れずの状態であった。

ある日、アレクサンドルの叔父の手引きで港に停泊している外国船が積み荷を降ろして、空で戻ることを知る。彼は母親と共に夜陰に紛れて港に行き、空のコンテナに潜り込む。この時、アメリカ・ニューヨーク行きとその隣にロンドン行きの貨物船が停泊していた。ここで、どちらの船に乗るかが、この小説のテーマである運命のコインの裏表により決まるのであるが、不思議なことにそれぞれ別々の船に乗って目的地に行くと言う2つの全く別の物語を展開してゆく。最初読んだ時、アメリカ向けの船に乗ったアレックス(アレクサンドルの愛称)はそのまま読み続けられたが、ロンドン向けの船に乗ったアレクサンドルがサーシャと呼ばれることに混乱した。これも作者の作為であろう。それぞれが、同一人格(移民の母子)の資質として描かれており、取り巻く環境と状況のみが全く異なる設定をしている。同一人物が、同時に全く別の人生を歩んでいるという不思議な錯覚を読者に起こさせつつ物語が同じ時間で進んで行く。

アレックスは、美術商として成功し実業界で名を上げて行く。一方のサーシャは、大学自治会から政治家への道を進み、労働党を介して外務大臣にまで上り詰める。最後は彼の夢であったロシアに乗り込み大統領を目指す。

折しもポスト・ゴルバチョフのエースであったエリツインの混乱期であった。まさにロシアが自由選挙により民主主義社会が実現したかも知れないと期待を抱かせるエンディングである。最終章では、あえてサーシャとアレックスが消えて大統領候補アレクサンドルとして登場するが、KGBの工作であろうと想像させる飛行機事故で亡くなる。その結果、権力を手中にしたのは、ウラジミール・プーチンその人であったという落ちである。今や時の人であるプーチンの生い立ちと今の行動パターン(嘘と騙し)を見ているようで、著者の先見性に驚く。

(西澤紘一 記)

1. 全国のYMCAは4月30日を期限に「ウクライナ緊急支援募金」を開始しました。寄せられた募金は日本YMCA同盟を通して世界YMCA同盟に送られ、ウクライナYMCAが行う避難民への宿泊場所や食料品等の提供と子どもたちのケア、近隣諸国のYMCAが協力して行う国外避難民への緊急生活支援のために用います。なお、東京YMCAとウクライナYMCAは、20年にわたり子どもたちによるクリスマスメッセージ交換等の交流を続けています。

4/7 夕方のNHK「首都圏ネットワーク」で、日本YMCA同盟が進めている、ウクライナから日本に避難を希望する方のサポートの様子が放映されました。

こちらのQRコードからご覧になれます。



2. 3月13日、「第23回 liby チャリティーコンサート」が山手センターを会場に開催されました。コンサートはオンラインでもライブ配信され、合わせて65人が参加しました。越智光輝さんとゆかいな仲間たち、三菱商事コーラス同好会(映像出演)に出演いただき、好評でした。益金165,227円は全額libyの活動を支援するために用いられます。

3. 12月に実施した「クリスマス募金」は、会員、賛助会員、教会、関連団体等から総額1,980,500円のご支援をいただきました(2月末現在)。寄せられた募金は、国際協力、東日本大震災復興支援、フレンドシップファンド、障がい児プログラム支援のために用います。

4. 以下のYMCAでは4月1日より総主事が交代または就任。

(交代)

- ・千葉YMCA 廣田光司総主事 → 山添仰総主事 就任式:3月21日
- ・広島YMCA 殿納隆義総主事 → 竹井幸義総主事 就任式:3月26日
- ・山梨YMCA 露木淳司総主事 → 中田純子総主事 就任式:4月30日
- ・鹿児島YMCA 極雄二総主事 → 新内博之総主事 就任式:7月(予定)

(就任)

- ・富山YMCA 上村香野子総主事就任 就任式:4月(予定)

(担当主事 木村 記)